

# 中学地理プリント（過去問類似）

## ヨーロッパ州

名前

得点

/8

**問1** ヨーロッパ各国の宗教分布を比較したとき、イタリアとフランスに共通する特徴について述べた文として、適切なものはどれですか。（2021年 大分県公立入試 類似）

1. キリスト教のカトリックが広く普及しており、北欧諸国とは異なる傾向にある。
2. キリスト教のプロテスタントが主流であり、ノルウェーやスウェーデンと同じ傾向にある。
3. 地中海に近い地理的条件から、イスラム教を国教として採用している国が多い。
4. 東ヨーロッパ諸国との交流が盛んなため、正教会を信仰する人が最も多い。

**問2** 欧州連合（EU）が共通通貨「ユーロ」を導入した背景にある目的や、導入によって得られる経済的な利点として、最も適切な説明を選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 加盟国間での両替の手間や手数料をなくし、貿易や投資を活性化させるため
2. すべての加盟国の物価や税率を、強制的に同じ水準に固定するため
3. ヨーロッパ以外の国々との貿易を制限し、域内の自給自足を達成するため
4. 各国の国立銀行を廃止し、個別の国家予算の編成を禁止するため

**問3** ヨーロッパ南部の農業において、夏にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んである一方、冬に小麦の栽培が行われる理由として正しいものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。
2. 偏西風の影響で夏に多雨となるため、水分を多く必要とする果樹の成長を優先させるため。
3. 年間を通じて降水量が平均しているため、土地を休ませることなく効率的に作物を作り分けるため。
4. 家畜の飼料となる穀物と、人間が消費する果実を同じ土地で時期をずらして生産し、地力を維持するため。

**問4** ヨーロッパ北西部で広く行われている、小麦やライ麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を有機的に組み合わせて行う農業形態を何といいますか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 混合農業
2. 地中海式農業
3. 酪農
4. 移牧

**問5** ヨーロッパ連合（EU）の加盟国間における、人々の移動に関する仕組みについて適切に説明しているものはどれか。（2022年 和歌山公立入試 類似）

1. 加盟国間の国境を通過する際、パスポートの提示が必要なくなった。
2. 域内の国境を越えて移動する際は、一律に関税を支払う義務が生じた。
3. すべての加盟国において、共通通貨であるユーロの導入が強制された。
4. 加盟国間を移動する際は、自国の身分証明書ではなく、EU共通のパスポートを毎回新規作成しなければならない。

**問6** ある地域統合体に関する統計によると、その面積は約437万平方キロメートルとアメリカ合衆国や中国の半分以下ですが、国内総生産（GDP）は約17.3兆ドルに達し、世界有数の経済規模を誇っています。この地域統合体の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 秋田県公立入試 類似）

1. 欧州連合（EU）
2. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
3. 北米自由貿易協定（NAFTA）
4. 南米南部共同市場（メルコスール）

**問7** ドイツの経済と農業に関する記述として正しいものはどれですか。共通通貨と、ドイツの北部から中部にかけて盛んな農業形態の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. ユーロと混合農業
2. ユーロと地中海式農業
3. マルクと混合農業
4. マルクと地中海式農業

**問8** ヨーロッパの言語は、その成り立ちや歴史的背景からいくつかのグループに分類されます。イタリア語、スペイン語、ポルトガル語と同じグループに属し、古代ローマの公用語であったラテン語を起源とする言語として適切なものを、次の中から選びなさい。（2023年 岐阜県公立入試 類似）

1. フランス語
2. 英語
3. ドイツ語
4. ロシア語

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> キリスト教のカトリックが広く普及しており、北欧諸国とは異なる傾向にある。	ヨーロッパにおけるキリスト教の分布は地域ごとに特色があります。イタリアやフランスを含む南ヨーロッパや西ヨーロッパの一部ではカトリックが強く、イギリスやドイツ北部、北欧諸国ではプロテスタントが、東ヨーロッパでは正教会が主に信仰されています。イタリアとフランスは地理的に隣接しており、歴史的な背景からともにカトリックの影響を強く受けています。
問2	<b>答え 1</b> 加盟国間での両替の手間や手数料をなくし、貿易や投資を活性化させるため	共通通貨を導入する最大のメリットは、国をまたぐ際の通貨交換（両替）が不要になることです。これにより、手数料などのコストが削減されるだけでなく、国を越えた価格比較が容易になり、企業や消費者の活動がより円滑になります。これは、国境を越えて「ヒト・モノ・カネ・サービス」が自由に移動できる単一市場を目指すEUの理念に基づいています。
問3	<b>答え 1</b> 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥です。この時期は植物が育ちにくいいため、オリーブのように葉が硬く水分の蒸散を抑えられる作物や、ぶどうのように深く根を張る作物が選ばれます。一方、冬は温帯低気圧や偏西風の影響で一定の雨が降るため、その水分を利用して小麦を栽培するという合理的な土地利用が行われています。
問4	<b>答え 1</b> 混合農業	ヨーロッパ北西部の比較的冷涼な気候に適した農業形態です。主食となる小麦やライ麦、あるいは家畜の飼料となる作物の栽培を行いながら、同時に豚や牛といった家畜を飼育することで、経営の安定を図っています。
問5	<b>答え 1</b> 加盟国間の国境を通過する際、パスポートの提示が必要なくなった。	ヨーロッパ連合（EU）は、加盟国間の結びつきを強めるために「人・もの・資本・サービス」の移動を自由化しています。人々の移動に関しては、加盟国の国境を通過する際にパスポートの提示を不要とする仕組みが整えられ、まるで一つの国のように自由に行き来ができるようになりました。関税の撤廃は「もの」の移動に関する内容であり、共通通貨ユーロの導入は「経済・通貨」の統合に関する内容であるため、人々の移動の仕組みとは区別して理解する必要があります。
問6	<b>答え 1</b> 欧州連合（EU）	ヨーロッパの国々が統合されたこの組織は、加盟国間で人、物、資本、サービスが自由に移動できる共通市場を形成しています。そのため、単独の国家としての面積は限られているものの、多くの先進工業国が参加することで、世界経済においてアメリカや中国に匹敵する大きなGDPと膨大な貿易額を維持しています。
問7	<b>答え 1</b> ユーロと混合農業	ドイツは欧州連合（EU）の主要な加盟国であり、共通通貨であるユーロを導入しています。農業については、冷涼な気候に合わせてライ麦やジャガイモなどの穀物・飼料作物の栽培と、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた混合農業が北部から中部にかけて盛んに行われています。地中海式農業は、夏季に乾燥するイタリアやスペインなどの南欧で見られる形態であるため、ドイツの地理的条件とは異なります。
問8	<b>答え 1</b> フランス語	イタリア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語は、古代ローマ帝国で使われていたラテン語が各地で変化して成立した言語であり、「ラテン系言語」というグループに分類されます。これに対し、英語やドイツ語はゲルマン系、ロシア語はスラブ系という異なる語族に属しています。